

指定管理料・収支黒塗りの経過

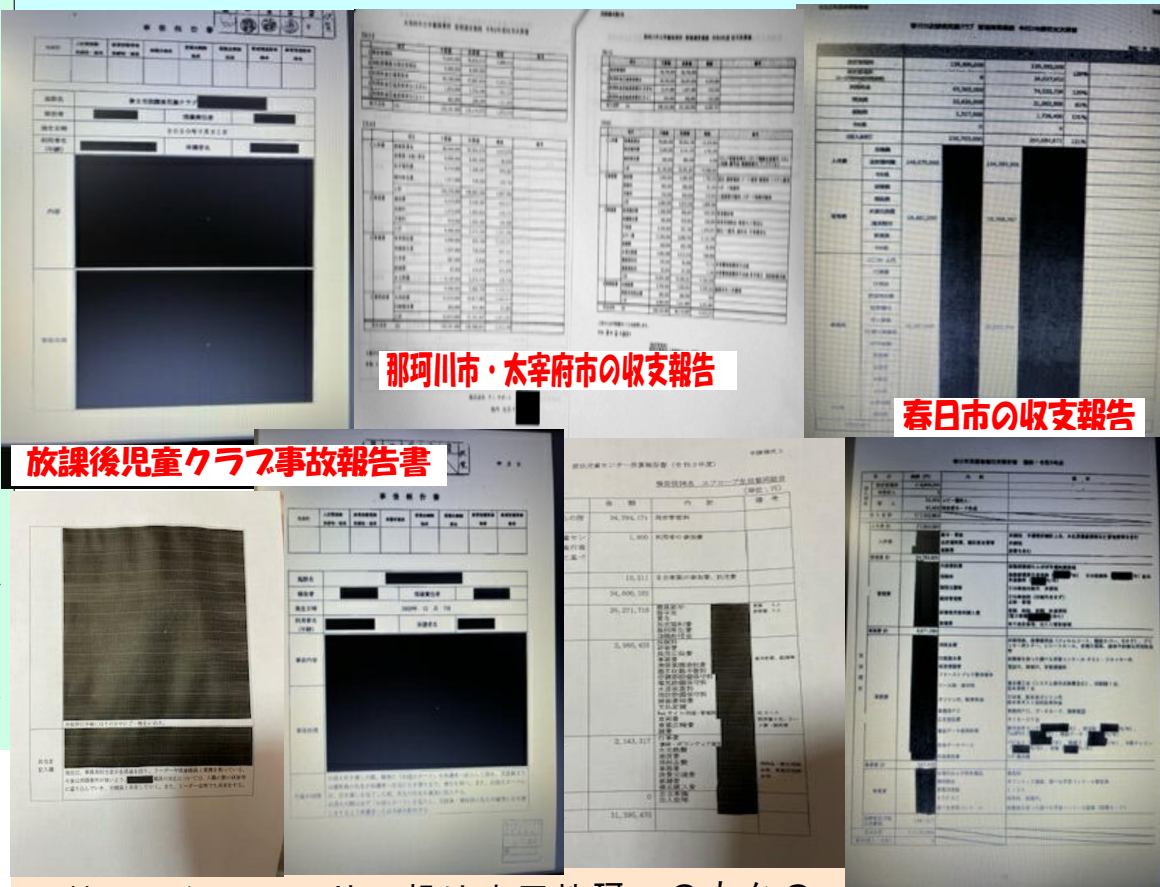
- ①令和2年、NPO法人子ども未来ネットワーク春日(事業・収支報告の詳細の全部開示)から株式会社テノサポートに指定管理者が変更となる。
 - ②令和2年度は、テノ社の収支計画書、春日市の全指定管理者の事業計画・報告書の黒塗りなし。
 - ③令和2年度の放課後児童クラブの収支報告書(3年9月)で黒塗りが始まる。
 - ④令和3年度収支計画書、収支報告書ともに放課後児童クラブで黒塗り。
 - ⑤令和4年4月、ふれあい文化センター、スポーツセンター、児童センター、図書館等も令和4年度収支計画書が初めて黒塗りとなる。
 - ⑥4年9月、同上各事業の令和3年度収支報告書も黒塗りとなる。
- * おやつ代と保険料は実費負担なのに収支が不明なので、流用・着服の疑惑が拭えません。真相は、いったいどうなのでしょう。



県民新聞・関連記事→



なぜ隠す? 隠ぺいは住民自治の否定!



那珂川市・太宰府市の収支報告

春日市の収支報告

放課後児童クラブ事故報告書

5事業計7億2627万円の使い道は?

春日市では、公文書の黒塗りが盛ん

春日市では、令和2年度の放課後児童クラブ指定管理者の収支報告が黒塗りされました。病気が対応、危機管理マニュアル等も見せないなど、児童の安全に関わる事業の内容が分かりません。クラブ内での事故報告書も黒塗りで、何があったのかさえ分かりません。

太宰府市では9年、那珂川市では14年、同じ株式会社テノサポートが同事業を管理運営していますが、今日まで黒塗りは無く、さらに詳しい情報が公開されています。

なぜ、春日市だけ黒塗りのかを問いましたが、「企業ノウハウや競争上の利益を守るため」「他市の運用には関与しない」と理由にならない回答を繰り返し強弁。

春日市の分だけ隠して競争上の利益が守れるというのなら、市と業者が結託して、市議会の判断材料にさせないようにはしているのでしょうか考えられません。

放課後児童クラブ収支報告黒塗り問題

*3月議会・吉居の一般質問・要約



よいしい恭子

こんにちは
よいしい恭子です

春日民報 NO.30
日本共産党 春日市議会議員よいしい恭子
下白水北5-1-18 ☎5742076

